

平成20～29年度 とちぎの元気な森づくり県民税事業 実績と評価

大切な森林を、県民全体の理解と協力の下に守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくために、栃木県では平成20年度から『とちぎの元気な森づくり県民税』を導入しています。

このとちぎの元気な森づくり県民税の使いみちの透明性・公平性を確保するため、とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会を設置しています。

とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会において、平成29年度の県民税事業の検証・評価と併せて平成20年度から平成29年度までに実施した県民税事業のうち以下の主なものについて検証・評価を行いました。

評価対象の事業

- 1 とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業
- 2 明るく安全な里山林整備事業
- 3 元気な森を育む木の良さ普及啓発事業
- 4 県民の森づくりへの関心・理解

評 価

- とちぎの元気な森づくり県民税の所期の目的は概ね達成されていると認められるものの、なお対策が必要とされる課題も残されている。



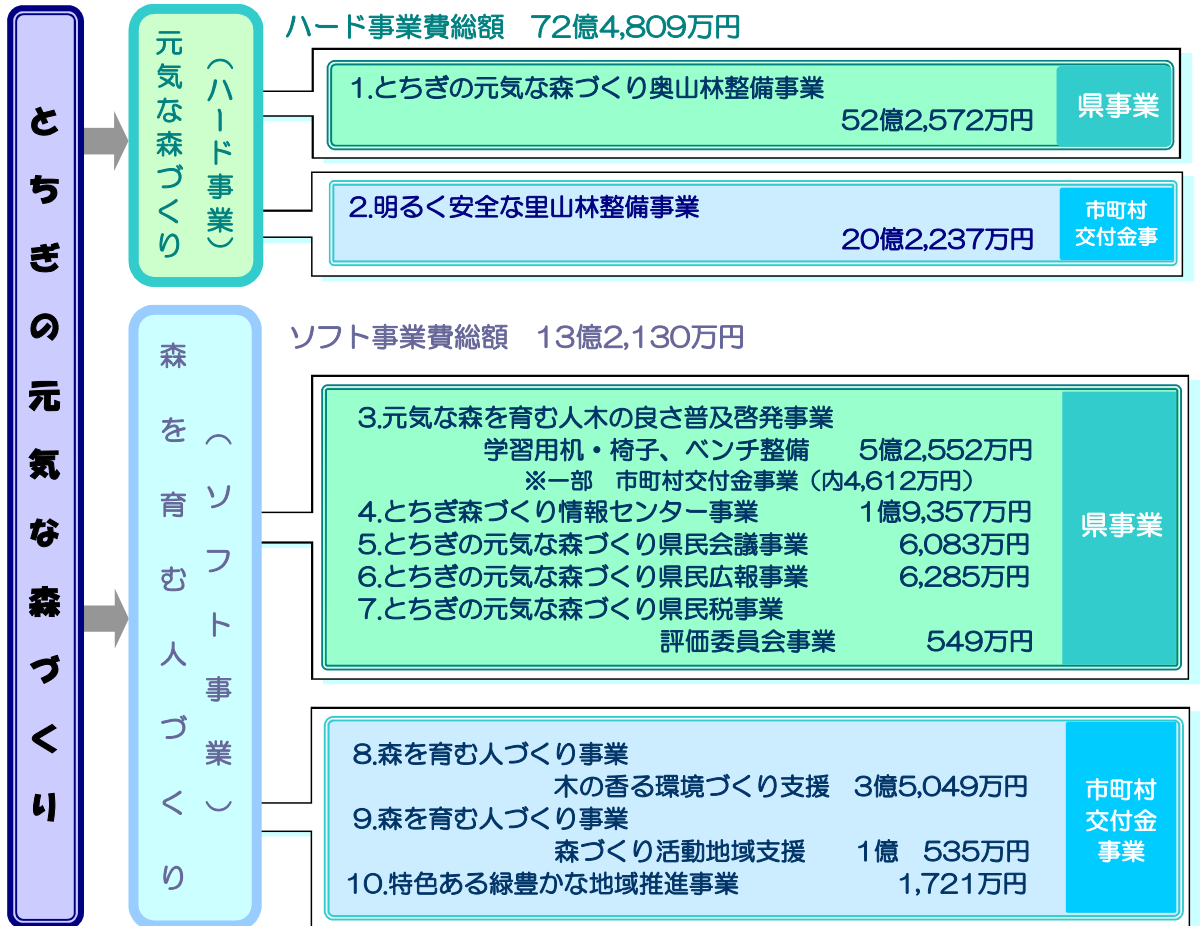
平成30年10月

とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会・栃木県

平成20～29年度とちぎの元気な森づくり県民税事業の実施概要

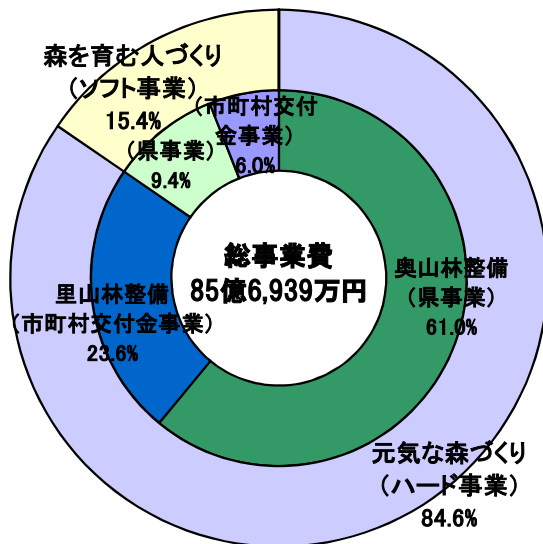
【財源】基金（税込、寄附金、利子等） 83億4,609万円
 国庫補助金 4億7,455万円
 計 88億2,064万円

【総事業費】 85億6,939万円
 県事業 60億2,785万円 市町村交付金事業 25億4,154万円



※合計は四捨五入により、その内訳と一致しない場合があります。

平成20～29年度総事業費に占める各事業費の割合



1 とちぎの元気な森づくり 奥山林整備事業（県事業）

- 手入れが行き届いていないスギ・ヒノキ等の人工林で間伐を実施
- クマやシカなどの獣害から樹木を守るための対策に支援

平成20～29年度実績

整備面積	間伐	24,024ha（20市町	740箇所）
		（再生間伐事業の4,616ha と併せて	合計 28,640ha）
	獣害対策	2,825ha（8市町	4,985箇所）
決算額		52億2,572万円	

【間伐による整備例（矢板市矢板）】



間伐を実施した結果、陽光が地表まで差し込むようになりました。

【獣害対策実施例（鹿沼市草久、佐野市作原）】



樹木に被害防止資材を巻き付けました。

評価

- 当該事業の所期の目的は概ね達成されていると認められるものの、なお対策が必要とされる課題が残されている。

2 明るく安全な里山林整備事業（市町村交付金事業）

- 身近な里山林を、住民が将来まで守り育てる地域の憩いの場などへ再生することをはじめ、通学路や住宅地周辺の安全・安心の確保、野生獣被害の軽減、生物多様性の保全のための整備を実施

平成20～29年度実績

将来まで守り育てる里山林整備、地域で育み未来につなぐ里山林整備

整備面積 1,219ha（25市町 403箇所）
決算額 8億4,139万円

通学路や住宅地周辺の安全・安心を確保するための里山林整備

整備面積 448ha（21市町 185箇所）
決算額 1億7,046万円

野生獣被害軽減のための里山林整備

整備面積 2,825ha（19市町 478箇所）
決算額 10億1,052万円

合計

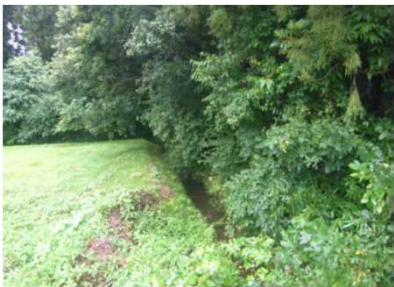
整備面積 4,492ha（25市町 1,066箇所）
決算額 20億2,237万円

【通学路等の安全・安心のための里山林整備例（野木町南赤塚）】



見通しが悪く、うっそうとしていた里山林のやぶの刈払い等を行い、
見通しのよい明るい里山林に整備しました。

【野生獣被害軽減のための里山林整備例（那須塩原市宇都野）】



田畑に隣接する、うっそうとしていた里山林のやぶの刈払い等を行い、
イノシシ等野生獣が近づきにくい環境としました。

評価

- 当該事業の所期の目的は概ね達成されていると認められるものの、なお対策が必要とされる課題が残されている。

3 元気な森を育む木の良さ普及啓発事業（県事業・市町村交付金事業）

- 奥山林整備事業で発生した間伐材を活用し、小中学校に木製学習用机・椅子やベンチを民間・県有施設等に配布

平成20～29年度実績

配布数	木製学習用机・椅子	18,000セット	(22市町	246校)
	木製ベンチ	2,000基	(25市町	242施設)
決算額	5億2,552万円			



木製学習用机・椅子の使用状況
(下野市立祇園小学校)



木製ベンチの使用状況
(道の駅サシバの里いちかい)

評価

- ・当該事業の所期の目的は概ね達成されていると認められるものの、なお対策が必要とされる課題が残されている。

4 県民の森づくりへの関心・理解

- “とちぎの森づくり” ホームページの運営、森づくり活動へサポートや「森の学校」体験講座の開催により森づくりへの関心を高める活動を実施
- “とちぎの元気な森づくり”の趣旨や事業内容等について広報活動を実施
- 事業の執行状況や効果等について検証・評価を行うとともに、事業の推進に必要な事項を検討

平成20～29年度実績

とちぎ森づくり情報センター事業	決算額	1億9,357万円
とちぎの元気な森づくり県民広報事業	決算額	6,285万円
とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会	決算額	549万円

評価

- ・当該事業の所期の目的は概ね達成されていると認められるものの、なお対策が必要とされる課題が残されている。

◎ 平成29年度とちぎの元気な森づくり県民税事業 の検証・評価

評価

- 平成29年度に実施された、奥山林整備、里山林整備、森を育む人づくりの全ての事業について、概ね効果的、効率的に執行されたものと認められる。

【財源】基金（税込、寄附金、利子等） 10億 361万円

【総事業費】 7億5,236万円

●平成29年度内容と実績

【ハード事業】 事業費総額 6億1,518万円 (81.8%)

1. とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業

整備面積	間伐	1, 725ha (20市町	78箇所)
	獣害対策	555ha (8市町	1, 011箇所)
		決算額	4億5, 271万円

2. 明るく安全な里山林整備事業

整備事業	新規整備面積	496ha (23市町	130箇所)
管理事業	管理面積	905ha (19市町	184箇所)
		決算額	1億6, 248万円

【ソフト事業】 事業費総額 1億3,718万円 (18.2%)

3. とちぎ森づくり情報センター事業 決算額 1, 920万円
4. とちぎの元気な森づくり県民会議事業

木工工作キット配布数	1, 300セット (22市町	63校)
	決算額	390万円
5. とちぎの元気な森づくり県民広報事業 決算額 638万円
6. とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会 決算額 35万円
7. 森を育む人づくり事業 木製学習用机・椅子整備

配布数	1, 700セット (13市町	62校)
	決算額	5, 012万円
8. 森を育む人づくり事業 木の香る環境づくり支援 決算額 4, 451万円
9. 森を育む人づくり事業 森づくり活動地域支援 決算額 1, 115万円
10. 特色ある緑豊かな地域推進事業 決算額 156万円

※合計は四捨五入により、その内訳と一致しない場合があります。